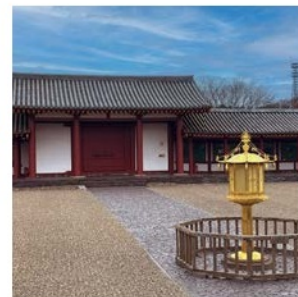


[主催] 千葉市生涯学習センター [協力] 千葉市立加曽利貝塚博物館

# ちばカレッジ 2023

ちばを知り、ちばに触れ、ちばを考える

先着受付



## 加曽利貝塚とSDGs

持続可能な開発目標 (SDGs) という言葉を耳にしたことがありますか。  
世界の様々な問題を解決し、より良い世界をつくるために設定された、世界共通の17の目標のことで、  
繋がりのないもの同士のように思えますが、  
縄文時代の「ムラ」の生活には、現代・未来に活かせるヒントが隠されています。

### ちばカレッジとは

おかげさまで22年目！

様々な視点から「ちばを知り、ちばに触れ、ちばを考える」講座です。  
講師の方からお話を伺うだけでなく、皆さんが自主的に活動する場面や、  
直接見て、触れて感じられるような現地研修も取り入れています。  
これをきっかけに、ぜひご自身の生涯学習をお楽しみください。

期 間：2023年5月～2024年2月【全10回】(※1)

受 講 料：6,000円(※2)

定 員：若干名(※3)

※1 詳細は館内チラシ裏面またはHPにてご確認ください。

※2 現地研修時の昼食代および現地集合・解散の際の交通費は別途自己負担となります。

※3 お申し込みいただいた時点で既に定員に達している場合もございます。

### 主な内容(予定)

学芸員による解説

貝塚関連施設の見学

- ・加曽利貝塚博物館・市原歴史博物館
- ・上総国分尼寺跡 ・チバニアン の地層
- ・市内6カ所の貝塚遺跡(選択制)

申込み  
問合せ

千葉市生涯学習センター 学習推進グループ

〒260-0045 千葉市中央区弁天 3-7-7

TEL：043-207-5820

E-mail：manabi.kouza@ccllf.jp

## プログラム（予定）

加曽利貝塚博物館・市原歴史博物館連携協定事業

回	日程	活動内容	講師
1	5/24(水) 9:45-12:00	<b>開講式・加曽利貝塚博物館の紹介</b> 行ったことのある人、ない人にもわかりやすく、加曽利貝塚博物館の魅力をお伝えします。	加曽利貝塚博物館 学芸員 生涯学習センター
2	6/14(水) 10:00-12:00	<b>加曽利貝塚を学ぶほか</b> いわゆる国宝に相当する「加曽利貝塚」の歴史的価値や現状を学びます。	加曽利貝塚博物館 学芸員
3	6/28(水) 10:00-12:00	<b>貝塚から学ぶ「持続可能な暮らし」</b> 縄文時代の「ムラ」の生活や文化を知ること、現代・未来に活かせるヒントを学びます。	加曽利貝塚博物館 学芸員
4	7/26(水) 10:00-12:00	<b>班別現地研修の計画づくり</b> 市内の貝塚遺跡6ヶ所の紹介を受けます。班ごとに行き先を選び、計画を立てます。	加曽利貝塚博物館 学芸員
5	9/6(水) 8:00-17:00	<b>ちばの遺跡を巡る（生涯学習センター集合・解散）</b> 2022年11月新設の「市原歴史博物館」と、歴史的文化遺産「上総国分尼寺跡」、世界的にも貴重な「チバニアン」の地層を巡ります。	各施設ガイド
6	9/27(水) 10:00-12:00	<b>班別現地研修の計画づくり</b> 班ごとに計画を完成させます。	生涯学習センター
7	10/18(水) 10:00-12:00	<b>貝塚遺跡を訪ねる（現地集合・解散）</b> 班ごとに市内の貝塚遺跡を訪ねて、古代人の暮らしに想いを馳せてみましょう。	生涯学習センター (同行)
8	11/22(水) 10:00-12:00	<b>加曽利貝塚博物館の見学（現地集合・解散）</b> 学芸員の案内のもと、これまで学んだことを振り返りながら、貝塚の魅力について学びましょう。	加曽利貝塚博物館 学芸員
9	12/6(水) 10:00-12:00	<b>班別の話合い（班別発表・振り返りの準備）</b> 難しい内容ではなく、講座を通してわかったこと・感じたことなどを自由に楽しみながらまとめてください。	生涯学習センター
10	2/3(土) 10:00-12:00	<b>閉講式（発表会・修了式）</b> 班ごとに学習成果を発表します。学習の振り返り集をお配りします。また、修了証書の授与を行います。	生涯学習センター

## 申込方法【先着受付（定員に達し次第、募集終了）】

下記必要事項を明記の上、メールまたは窓口（3階学習推進グループ）にてお申し込みください。  
メールで申込日から4開館日過ぎても申込受理の連絡がない場合はお問い合わせください。

[必要事項]

- ①講座名「ちばカレッジ2023 加曽利貝塚とSDGs」 ②氏名（ふりがな） ③年齢 ④〒住所  
⑤電話番号 ⑥その他希望事項